



2017年8月10日

各 位

会社名 新華ホールディングス・リミテッド
 (URL: www.xinhuaholdings.com)
 代表者名 最高経営責任者 (CEO)
 レン・イー・ハン
 (東証第二部 コード番号: 9399)
 連絡先 経営企画室マネージャー
 高山 雄太
 (電話: 03-4570-0741)

業績予想の修正に関するお知らせ

新華ホールディングス・リミテッド (以下、「当社」といいます。) は、2017年8月3日付のプレス・リリース「子会社による Activate の株式の追加取得、同社とのライセンス契約の締結、子会社の異動、子会社における新たな事業の開始、及び調達資金の用途変更に関するお知らせ」(以下「2017年8月3日付プレス・リリース」といいます。) にて、当社及び当社の完全子会社である新華モバイル・リミテッド (以下「新華モバイル」といいます。) の取締役会は、新華モバイルが当社の持分法適用会社である Activate Interactive Pte Ltd (以下「Activate」といいます。) の株式を追加で取得することをお知らせしました。Activate の追加株式の譲渡手続きは、2017年8月8日付で完了し、その結果、当社は新華モバイルを通して Activate の 43% (同社の発行済株式総数に対する割合をいいます。) を間接的に保有することとなり、2017年8月10日付で当社のファイナンシャル・コントローラーである Vivian Lau 氏が Activate の取締役として正式に就任しました。これらにより、当社は、2017年8月10日より Activate をコントロールできる立場となり、同日付で Activate は当社の連結子会社となりました (Activate を連結するための会計上のみなし連結日は、2017年7月31日となります。)。そのため、Activate を連結することを主な理由として、2017年2月14日付にて公表した 2017年度通期 (2017年1月1日～2017年12月31日) の連結業績予想の修正することについて、以下のとおりお知らせいたします。

業績予想の修正

(1) 2017年度通期 (2017年1月1日～2017年12月31日) の連結業績予想 (日本 GAAP) の修正

(単位: 千米ドル (1株当たり当期純利益は米ドル)、
 括弧内は百万円 (1株当たり当期純利益は円)、但し%を除く)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 ^{1, 2} (A)	5,782 (648)	△3,934 (△441)	△4,480 (△502)	△4,394 (△492)	△0.50 (△56.00)
今回修正予想 ¹ (B)	9,094 (1,018)	△3,501 (△392)	△3,851 (△431)	△2,168 (△243)	△0.15 (△16.80)
増減 (B - A)	3,311 (371)	433 (49)	628 (70)	2,226 (249)	0.35 (39.20)
増減率 (%)	57.27	-	-	-	-



(参考) 前期実績 ¹ (2016年度通期)	7,528 (843)	△4,245 (△475)	△2,852 (△319)	△3,440 (△385)	△0.39 (△43.68)
-----------------------------------------	----------------	------------------	------------------	------------------	-------------------

1. 適用為替レート：1米ドル=112.00円（2017年6月30日現在の東京外国為替市場における外国為替相場（仲値））
2. 前回2017年2月14日付の業績予想において適用された為替レートは、1米ドル=116.49円から112.00円に変更されております。
3. 期中平均株式数は、8,812,392.89株から14,750,390.45株に変更されております。
4. △は損失を示します。

（注）業績予想は、現在入手可能な情報に基づいており、様々な予測できない要素が存在することから、実際の業績はこれらの予想と異なる場合があります。

(2) 修正の理由

上記のとおり、当社は Activate を2017年12月期第3四半期（みなし連結日：2017年7月31日）より当社の連結子会社に含めます。そのため、当社の連結業績予想に同社の業績予想を含めた結果として、以下のとおり当社の業績予想を修正いたします。

当社は、Activate の予想売上高3,489千米ドル（391百万円）を連結することを主な理由として、2017年度通期における売上高の予想を5,782千米ドル（648百万円）から9,094千米ドル（1,018百万円）に修正いたします。

また、売上原価への影響は、Activate の予想売上原価2,425千米ドル（272百万円）を連結することを主な理由として、当社の売上原価は2,380千米ドル（267百万円）増加する見込みです。

当社は、2017年度通期における営業損失の予想を3,934千米ドル（441百万円）から3,501千米ドル（392百万円）に修正いたします。営業損失を修正する主な理由は、Activate の連結に係るのれんの予想償却額179千米ドル（20百万円）による一部相殺はありますが、Activate の予想営業利益671千米ドル（75百万円）を連結することによるものです。

当社は、2017年度通期における経常損失の予想を4,480千米ドル（502百万円）から3,851千米ドル（431百万円）に修正いたします。経常損失を修正する主な理由は、Activate の予想経常利益664千米ドル（74百万円）を連結することによるものです。

当社は、2017年度通期における親会社株主に帰属する当期純損失の予想を4,394千米ドル（492百万円）から2,168千米ドル（243百万円）に修正いたします。当期純損失を修正する主な理由は、Activate の予想親会社株主に帰属する純利益262千米ドル（29百万円）を連結すること、のれんの予想償却額179千米ドル（20百万円）の計上、主に2017年度上期における米ドルに対する人民元高による予想外の為替差益385千米ドル（43百万円）の計上、及び Activate に係る持分法による投資利益177千米ドル（20百万円）の戻し入れによる一部相殺はありますが、Activate の段階取得に係る差益（特別利益）2,000千米ドル（224百万円）の計上によるものです。

今回、新華モバイルが Activate の株式を追加取得したことに伴い、一定の段階取得に係る差益が発生する見込みです。現在、当社は上記の段階取得に係る差益並びに Activate の連結化に伴うのれんの計上額及びその償却年数を決定するため、Activate の株式及び Activate に係るデリバティブ資産の公正価値の再評価を実施しているところであります。なお、上記の予想段階取得に係る差益及びのれんの予想償却額は、2017年1月に当社が実施した Activate の公正価値の評価に基づいて計算した見積額によります。Activate の連結化に伴うのれんの見積計上額及びその見積償却年数は、それぞれ4.3百万米ドル（482百万円）及び10年としております。今回、上記再評価のレビューが完了する前にこれらの見積額により業

績予想を修正するのは、Activate の連結が完了したこと、また当該レビューに 1 ヶ月以上時間を要する見込みであるためです。そのため、今後、当該見積額と実績値の差異が発生し当社の業績予想に影響を与えるなど、お知らせすべきような重要な事項が決定及び／又は発生した場合には、改めてお知らせいたします。

なお、2017 年 8 月 3 日付プレス・リリースにて、新華モバイルは Activate とライセンス契約を締結し、ライセンシング事業を開始することをお知らせしましたが、現時点では、当該事業からの収入額等を予想することが困難なため、当該事業が当社グループの業績に与える影響は、今回の業績予想の修正には含まれておりません。また、今般、当社が当社グループの業績予想を修正するにあたり使用した Activate の 2017 年 12 月期の業績予想にも、新華モバイルのライセンシング事業が同社の業績に与える影響は、含まれておりません。今後、新華モバイルのライセンシング事業についてお知らせすべきような事項が決定及び／又は発生した場合には、改めてお知らせいたします。

(参考) 国際財務報告基準 (IFRS) に基づく業績予想

2017 年度通期 (2017 年 1 月 1 日～2017 年 12 月 31 日) の連結業績予想 (IFRS) の修正

(単位：千米ドル、括弧内は百万円、但し%を除く)

	売 上 高	親会社株主に帰属する当期純利益	E B I T D A
前回発表予想 ^{1,2} (A)	5,782 (648)	△2,708 (△303)	△2,434 (△273)
今回修正予想 ¹ (B)	9,094 (1,018)	△2,325 (△260)	△1,416 (△159)
増減 (B - A)	3,311 (371)	383 (43)	1,018 (114)
増減率 (%)	57.27	-	-
(参考) 前期実績 ¹ (2016 年度通期)	4,810 (539)	△9,908 (△1,110)	△7,253 (△812)

1. 適用為替レート：1 米ドル=112.00 円 (2017 年 6 月 30 日現在の東京外国為替市場における外国為替相場 (仲値))
2. 前回 2017 年 2 月 14 日付の業績予想において適用された為替レートは、1 米ドル=116.49 円から 112.00 円に変更されております。
3. 期中平均株式数は、8,812,392.89 株から 14,750,390.45 株に変更されております。
4. △は損失を示します。

(注) 業績予想は、現在入手可能な情報に基づいており、様々な予測できない要素が存在することから、実際の業績はこれらの予想と異なる場合があります。

本書における上記の業績予想に関する記載は、本書の日付現在において経営陣に入手可能な情報に基づいております。予想には様々なリスク及び不確実性が内在しており、実際の業績及び結果はこれらの予想と大きく異なる場合があります。投資家の皆様は、投資判断を行うに当たって、本書に記載される業績予想のみに依拠することのないようご留意下さい。業績予想につきましても随時見直しを行い、開示ルールに従って公表していく予定です。

以上



新華ホールディングス・リミテッドについて

当社、新華ホールディングス・リミテッドは複合的な事業を展開するグループ企業であり、主に中国及び日本を含むその他のアジアの地域において、スマートフォン、テレコム・ソフトウェア・プラットフォーム、グローバル・メッセージング・ゲートウェイ及びモバイル広告プラットフォームの開発及びオペレーションを提供しています。東京証券取引所の第二部市場に上場（証券コード：9399）しており、香港に事業本部を構え、中国及び日本に拠点を配し、グローバルなネットワークを有しています。

詳細は、ウェブサイト：<http://www.xinhuaholdings.com/jp/home/index.htm> をご参照下さい。
本文書は一般公衆に向けられたプレスリリースであり、当社株式の勧誘を構成するものではなく、いかなる投資家も本書に依拠して投資判断を行うことはできません。当社株式への投資を検討する投資家は、有価証券報告書などの提出書類を熟読し、そこに含まれるリスク情報その他の情報を熟慮した上でかかる判断を行う必要があります。本書は多くのリスク及び不確定要素を含むいくつかの将来に関する記述を含んでいます。多くの事項が当社の実際の結果、業績または当社の属する産業に影響を与える結果、将来に関する記述で明示または黙示に示される当社の業績と実際の将来の数値とは大きく異なることがあります。